

葛城中学校だより

令和3年 5月 13日(木)
岸和田市立葛城中学校
岸和田市土生町213-1
電話 072-427-5907
FAX 072-428-4494

“風薫る五月” 木々の若葉が目にも美しい季節になりました。

風薫る＝新緑の季節に青々と茂った樹木の間を風が吹き抜けていく様子^{くんぶう}を表現する言葉です。漢語の『薫風』^{くんぶう}をして日本語にしたものです。清々しい風を(鼻で感じられる)香りではなく、比喩的または抽象的に表現したものだそうです。

お出かけをするのにとってもよい季節なのですが・・・

※人が多く集まる場所は様々な感染のリスクとなります！

◎感染レベル3の学校生活です

大阪府が蔓延防止対策を取ってから2週間で緊急事態宣言が発令されました。3月に2回目の緊急事態宣言を解除したのに、この短期間でどうなっているの?!と思いませんか。それほどコロナウイルスの感染力が強くなっているのでしょうか。

4月25日から始まった『感染レベル3』の学校生活が5月の連休明け11日に解除できず5月末までに延長されました。部活動ができない中学校生活ですが、昨年は学校自体が休業になっていたことを思えば、登校でき学習できているだけましと考えるべきでしょうか？

感染レベルは「3」ですが、分散登校や短縮授業は行わず、1教室あたりの人数も通常の形態で教育活動を継続していきます。給食についても感染防止対策を徹底した上で通常通り実施していきます。

◇《「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準》◇

大阪府教育庁 学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

『感染レベル3』の地域は、

◆身体的距離の確保：できるだけ2m程度（最低1m）

◆感染リスクの高い教科活動：行わない

◆部活動（自由意思の活動）：個人や少人数での感染リスクの低い活動で短時間での活動に限定

部活動については、緊急事態宣言が発令されている期間は岸和田市では活動を全面的に休止しています。ただし、公式大会への参加については認められていますので、公式大会の開催日まで「2週間前」となった時点で、学校が必要であると判断した場合において、感染防止策を最大限に徹底し、感染リスクの高い活動は行わないことを条件に活動を再開することができます。また、1日1時間程度を上限とし、週当たりの練習日数は最大で平日4日間、休日は1日という制限もついています。

【改めて感染症対策の3つのポイントを確認します】

「感染源を断つ」「感染経路を断つ」「身体の免疫力、防衛機能を高める」



(1) 感染源を断つ

①発熱や風邪症状がある場合には自宅で休養し、無理して登校しない。この場合は「欠席日数」には数えずに「出席停止」となります。

②登校前に自宅で健康観察を実施する。

自宅で検温や健康観察が行えなかったときは教室に入る前に申し出ること。

③登校後に発熱や風邪症状を確認した場合は速やかに帰宅させます。

保護者やご家族にお迎えに来ていただきたいのですが、来られない場合は保護者の了解の下、帰宅させます。本人からの帰宅確認を徹底します。

(2) 感染経路を断つ

新型コロナウイルス感染症は、一般的には飛沫感染、接触感染で感染します。

感染経路を断つためには、

①飛沫感染を防ぐ

1) マスクの着用です。「飛沫(しぶき)を飛ばさない」ことは病原体を広げないということです。「飛沫」を飛ばさないために使うことが最大の目的です。

マスクに鼻、口をきちんと覆うように使います。「マスクをしているから安心!」と思っても正しく使わなければ逆にリスクとなる場合があります。くしゃみ、せき以外にも普通の会話でも飛沫は目には見えにくいだけで必ずあるのです。

2) 教室の換気です。大きな飛沫はマスクで防ぐことができますが、小さな飛沫は空気中にただよっています。窓を開けて空気を入れ替えることがウイルスの除去になります。

②接触感染を防ぐ

1) 手洗いです。「ウイルスを身体に入れない」ためには、飲食等の前に正しく手を洗うことです。様々な場所にウイルスが付着している可能性があるため、外から教室等に入る時やトイレの後、給食の前や、活動の前後など、こまめに手を洗うことが重要です。手洗いは30秒ほどかけて、水と石けんで丁寧に洗います。また、手をふくハンカチやタオル等は個人持ちで共用はしてはいけません。手洗い場には蛇口ごとにネットに入れた石けんをつるして手指衛生を保てる環境を整えています。石けんに過敏に反応したり、手荒れの心配があるときには石けんを使わずに「流水でしっかり洗う」を心がけましょう。

2) 消毒です。特に給食の準備の時は手洗いの後にアルコール消毒をしましょう。

教室やトイレなど生徒が利用する場所のうち、特に多くの生徒が手を触れる箇所(ドアの取っ手、手すり、スイッチなど)は、放課後、教職員で消毒液(次亜塩素酸水等)を使用して消毒しています。

(3) 身体の免疫力、防衛機能を高める

免疫力を高めるため、「十分な睡眠をとる」、「適度な運動をする」、「免疫力を高める食事を規則正しくバランスよく食べる」を心がけましょう。

◎感染症対策は、実は簡単シンプルです。周囲への思いやりから始まります！



